

2026年3月24日

### 講演のご案内

小林 潔司先生による講演(オンライン)  
～「性能証明を軸とした舗装イノベーションの実装への道」～  
2026年4月21日(火)15時30分～17時

#### ○講演の概要

京都大学経営管理大学院では、「新都市社会技術融合創造研究会のプロジェクトの一つとして、令和6年度～8年度において、「再生骨材の利用に着目した中温化アスファルト混合物の性能評価に関する研究」に取り組んでいます。

本研究の中間年である令和7年度の研究成果が取りまとまったので、京都大学同経営管理大学院特任教授、(一社)日本アセットマネジメント協会会長 小林潔司先生に、「性能証明を軸とした舗装イノベーションの実装への道」と題し、オンラインによるご講演を企画いたしました。

#### ○研究の背景、目的等

本研究は、舗装事業の脱炭素化の実現に向けて、再生骨材配合率50%以上で、製造温度を20～30℃程度低下させた再生中温化混合物の社会実装を目的としています。

本研究の特徴は、適切に製造され、必要な性能を有する再生中温化アスファルト混合物による舗装の適用条件、品質確認項目、基準値を明確化することにより、性能証明を軸とした舗装イノベーションの実装を目指しているところです。

研究開発にあたっては、大成ロテック(株)の実大規模の舗装テストコース(福島県田村市)で耐久性検証を行うとともに、大型放射光施設 SPring-8(兵庫県佐用町)で放射光による微視的計測・分析を行うことにより、社会実装を確実なものとしようとしています。

なお、本研究には、京都大学、金沢工業大学、国土交通省近畿地方整備局、(公財)高輝度光科学研究センター、大成ロテック(株)、前田道路(株)、出光興産(株)等が参画しています。

#### 令和7年度の主な研究成果

- ・再生混合物の均一性の検証(放射光を用いた微視的計測及び解析)
- ・再生混合物の製造方法の検討(微視的計測結果を踏まえた配合設計方法)
- ・実大試験路での試験施工に向けた評価の立案(2026年5月試験舗装を予定)

#### ○講演名:「性能証明を軸とした舗装イノベーションの実装への道」

○開催日時、講演方法:2026年4月21日(火) 15時30分～17時(挨拶、講演、質疑を含め90分)  
オンライン(ZOOM)にて配信

○主催:(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本アスファルト合材協会、(一社)日本アセットマネジメント協会の共催

○聴講者:(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本アスファルト合材協会の会員会社、近畿地方整備局等

○参加費:無料

○オンライン参加申し込み先(申し込み締切:2026年4月17日(金))

<https://area34.smp.ne.jp/area/card/35282/9dzEgD/M?S=lfifog0lfn0k>

一般社団法人 日本アセットマネジメント協会(JAAM) | セミナー申込フォーム

申し込みを頂いた方には、講演会開催前日(4月20日)に、ZOOMのURL、資料をご送付申し上げます。

以上